

学習の
ねらい

今までの「愛子こどもの森」活動を振り返り、3年生に自分たちの思いを伝えよう。

授業のここが課題		リデザインのポイント Keyword	シンキングツール・タブレット型端末
1	入っている情報が多すぎて、整理したり、共有したりすることが難しい。	1	シンキングツールに、付せんをはり変えながら、伝えたい情報を整理し、自分の意見を伝え合う。
2	従来の発表資料ソフトでは、資料の作成に時間がかかる。さらに、スライドの全体像を把握することが難しい。	2	タブレット型端末の活用。 ・現実の机の上で作業するように、画面上でスライドを入れ替えながら、発表用資料を作成する。 ・スライドの一覧で全体像を把握する。

本時の指導の流れ

1 前時の振り返り 本時のめあての確認 (5分)

- ・本時のめあて「3年生に伝えることを決めよう」を確認する。
- ・課題になっていることをまとめるために、3年生が知りたいと思うことを確認する。

2 シンキングツール「Yチャート」(個人) (5分)

- ・前時まで「Yチャート」をもとに整理した情報を見ながら、付せんに自分の考えを書き出したものを確認する。

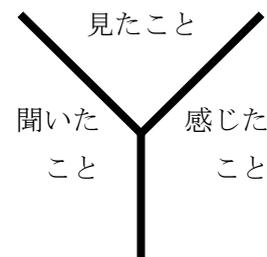
3 シンキングツールで伝えたいことの整理(グループ) (25分)

- ・自分たちが3年生に向けて伝えたいことは何かを意識して、4人1組のグループごとに、話し合う。
- ・異なる意見が出たときに、シンキングツールを利用して、付せんをはりかえる。
- ・自分が3年生に伝えたい理由を明確にして、大事だと考える情報を整理する。以下、3年生を意識した情報選択の項目。
 - ア. 伝えたいことの根拠になる資料の選択
 - イ. 3年生が知りたいことを意識した資料の選択
 - ウ. 1つ1つの資料から伝えたいことを明らかにする

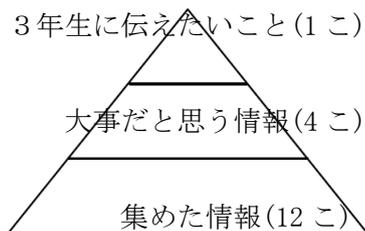
4 聴き手を意識した発表用資料作り(グループ) (10分)

- ・タブレット型端末[ロイロノート]を使い、机の上で作業するように、話し合いながら、発表用資料を作る。
- ・代表グループの資料作りの工夫を聴いて、他のグループが自分たちの資料作りに生かす。

□Yチャート(ノート)



□ピラミッドチャート



□ロイロノート

